



2023 年度 第 1 回理事会議事録

1. 日 時：2022 年 4 月 13 日（木）13：30～14：30
2. 場 所：サイカパーキング(株) 7F 会議室及びオンライン
3. 出 席 者：古倉宗治会長、
工藤智彰副会長、武岡雅則副会長、三橋美和副会長、
森井博専務理事、
阿部充、内田勉、小澤克年、梯良全、児玉忠弘、星淳一、武井克憲、
大橋純子、久富宏大、山田慧史
事務局：青木美雪、野口佐知
(理事 12 名、監事 1 名、メンバー 3 名、事務局 2 名、総計 18 名)
はオンライン (Teams) 出席者 出席率：75%

4. 内 容：

最初に古倉会長よりご挨拶があった。

ヘルメットの着用が努力義務化された。この機に折りたたみ式ヘルメットを購入した。満員電車でもかさばらずリュックに入れられる。このように利用しやすいヘルメットもあり、会員各位も、利用者の皆さんにヘルメットの推奨をお願いして頂きたい。

《報告事項》

① 入退会状況について

(事務局より説明)

- ・ 退会正会員：3 社 (ブルーレーベル(株)・(株)駐輪サービス・セイワパーク(株))、
退会賛助会員：1 社 ((株)エイジス)、
計 4 社の退会となり 2023 年度は正会員 16 社・賛助会員 9 社・協力会員 6 社、
合計 31 社でスタート。
- ・ 広告代理店アドウェイズ様より入会検討のご連絡有。
- ・ 他に質疑応答はなかった。

《検討事項》

① シェアサイクル便覧について

(森井会長より説明)

- ・国交省でガイドライン作成を検討しており、先日その構成・中身案を確認(国交省 HP より確認可能)した。自治体向けの内容となっており、シェアサイクルの導入の仕方や街づくりの中でのシェアサイクルの役割などが掲載されていた(具体的な数字や運営するためにどういう注意が必要かなどまでは掲載されていない)
- ・ガイドラインの内容を踏まえ、便覧として考えていた目次の中で、相互補完としてふさわしい箇所が第4章「シェアサイクルの計画の手引き」となることが分かった。
- ・こちらの第4章の部分をメインに「シェアサイクル導入の手引き」という内容のイメージでガイドラインとの相互補完冊子として作成する。残された便覧部分は「What's シェアサイクル？」や「シェアサイクルの今」のような形で別冊として作成、2つに分けて作成をすることとなった。
- ・残された部分をどう出すかはまた議論が必要。
- ・他にヘルメットに関してどう記載するのかなどのお話が出た。
→ガイドラインでは、安全意識を高めることが大事のような大まかな感じで書かれている。利用者に課せられた努力義務なため、啓蒙し促すが、踏み込みすぎると危険。冊子に乘せるのはさわりだけでよいのでは、のような意見があった。
- ・上記の意見を踏まえ、さらにワーキンググループで話を詰めることとした。

② 事故データ状況報告調査について

- ・(事務局) 事故データなどを協会で纏めて一つにし、情報を共有した方が良いかなど議論した。(運営する上での事故・問題点を協会として集計し、国交省や警察など外部へ意見する手助けとして情報を集めるなどの目的のため)

【意見】

- ・個人情報の問題などで、発生と開示できる時期に差が出来、毎月事故報告をするのは大変。
 - ・バッテリー盗難などの問題もある。被害届を出しても個人と同じ扱いとなる。これらは出す情報の項目の議論が必要だが、集めてもいいのでは。
 - ・事故は個人のマナーモラルの問題が大きい。
 - ・四半期に一回シェアサイクル特有の問題などをアンケート集計し共有、社会的にどう対応していくというのが目的と認識。どう有用していくかは議論が必要。方向は賛成、やり方の議論が必要。
 - ・継続できそうなら継続、有用なデータが集まらなければやり方を再度議論したい、などの意見があった。
- 総務委員会などでアンケート項目を揉み、内容・詳細については事務局より声がけし集計していく方向となった。

③ 会計顧問料金について

・ 2018 年度から業績が厳しく(税込)55,000 円としていたが、2023 年度より、他協会と同じように月額報酬 22,000 円、決算報酬 77,000 円、年 341,000 円(税込)で払ってほしいという要望があった。

→値段の相談を事務局よりするようお話があった。

④ 2023 年総会資料(素案)について

【第 1 号議案 2022 年度事業報告について】

前回の理事会でも説明した旨と、資料の通り説明した。特に質疑応答はなかった。

【第 2 号議案 2022 年度収支決算及び監査報告について】

資料の通り会計事務所にも承認を得ていることを報告した。預金残高は合っている。

のちほど、監事に記名・押印いただき、総会資料に掲載することを説明した。

特に質疑応答は無かった。

【第 3 号議案-1 2023 年度事業計画(案)について】

・ 前回の理事会でも説明した旨と、資料の通り説明した。

・ 総務委員会では便覧の作成、技術委員会では国内外のデータを利用し、協会内・外に周知していく、広報委員会ではホームページのリニューアルをメインにさせていたと大まかな説明を行った。

・ 特に質疑応答はなかった。

【第 3 号議案-2 2023 年度予算(案)について】

[資料の説明]

・ 支出の方で便覧の調査委託費 600 万円、印刷費で 250 万円。HP 製作費で 150 万円、事務局委託費 200 万円、予備費 100 万円の予算としていることを説明した。

・ 会計事務所顧問料は仮置きで 341,000 円入れている。

・ 今の予算書では損益計算書に合わせる必要があるため、繰越金が記載されてなく、-1100 万ほどの純利益となっていると説明した。

[変更箇所]

・ いきなり-1100 万は驚く。説明が必要になるため、今後は予算書もキャッシュベースで掲載することとなった。

・ 備考の「便覧」を、「シェアサイクル冊子制作費並びにその他製作費」とすることとした。

【第4号議案 役員選任（案）について】

【参考資料1 (1) 2023年度ロードマップ(案)】

【参考資料2 (2) 2023年度組織図(案)】

【参考資料3 (3) 2023年度特別顧問、顧問名簿】

- ・資料の通り説明した

- ・特別顧問 山崎孝明様のご逝去されたため、空欄とすることとした。

→4月23日投票で江東区長が決定するため、山崎孝明様のご子息が就任されたら特別顧問となっただけのよう願うすることとした。

【参考資料4 (4) 2023年度会員名簿】

- ・変更あれば事務局へ連絡するようお願いした。質疑応答はなかった。

⑤ 総会懇親会の案内状（案）について

- ・締め切り日を4/28(金)としているが、4/26(水)とするようにしていると説明した。

- ・説明文「※なお、定時社員総会へのご出席は、議決権を有する正会員1社1名でお願い致します。」という一文を削除することとなった。

⑥ 総会後の懇親会来賓候補（案）について

賀詞交歓会時の出席来賓を検討表にいと説明した。

- ・山崎孝明江東区長を修正するよう指摘があった。
- ・事務局次長の金籠参事官を道路局の中で、追加で呼びすることとした。
- ・他に質疑応答はなかった。

⑦ 児玉理事よりのご提案について(カーボンニュートラルについて)

- ・シェアサイクルは脱炭素と直結するため、どの程度脱炭素に協力できているか明確にできればシェアサイクルの活用促進につながる。積極的に提出したい。

- ・事務局で会員からの意見を引き続き集め、古倉会長に再度目を通していただき、追記があれば追記していただき、その後国交省へ提出する運びとなった。

- ・OpenStreet 社も週明け(4/17(月)～)に提出予定

《その他》

- ・古倉会長資料について

→自転車駐車場センターコラムに執筆していることをお伝えした。

→古倉会長提供資料は会員へ事務局より配布するとお伝えした。

4. 次回開催予定

◎定時社員総会：2023 年 5 月 10 日（水）11:00～11:30（KKR ホテル 10 階 丹頂）

◎定時社員総会懇親会：2023 年 5 月 10 日（水）12:00～13:00

◎第 2 回理事会：2023 年 12 月 14 日（木）13:30～14:30

以上の議事の経過及びその結果を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事がこれに記名押印する。

年 月 日

一般社団法人 日本シェアサイクル協会

代表理事

印